

年度	学年
2022年度	中学3年生

教科	芸術科
科目(授業名)	音楽
単位数	週1時間
区分	必修

授業概要	<p>日本で初めて作曲された合唱曲、ということは知らなくても日本人なら誰でも聞いたことのある、明治33年に作曲された「花」という曲を演奏します。毎年、桜の季節にTVから流れてくる名曲ですが、どうしてこの作品が作曲されたのか、その当時の人の思いに出会うことで、「なんのために学ぶのか」という問いに対しても生徒が自分なりの答えを持っていく、と感じられる授業が展開されます。もちろんだからこそ、楽譜の指示を理解し、主体的に表現する姿に到達します。中1から「歌うことで表現する楽しさ」を追及してきた集大成の年に相応しい表現力で、聴き手をひきつける演奏ができるようになります。</p>
到達度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・日本初女声2部合唱の作られた時代とその音楽、作曲者について学ぶ ・2重唱の響きを合わせる楽しみを知る ・後期ロマン派(国民楽派)について知る ・ハレルヤ・コーラスの全曲暗譜を通して自己表現に自信をもたせる ・音楽史を体系的に学び義務教育最後の音楽教育の完成を目指す ・日本芸能の歌舞伎音楽に触れる。

教科書	教育芸術社:中学生の音楽 2,3年上・下			
補助教材 参考図書など	シンキョウ社:ハレルヤ・コーラス(女声3部)			
課題	通常課題:授業の振り返りシートの記入提出、鑑賞プリントとルーブリック評価			
成績評価方法	①歌唱テスト40% ②まとめテスト40% ③ルーブリック評価や鑑賞プリント20%			
定期試験	前期中間	前期期末	後期中間	学年末
	なし	なし	なし	なし

授業計画

学期	学習内容	備考
前期	<ul style="list-style-type: none"> ・2重唱「花」に取り組み譜面に忠実に演奏することを通して作品がもっている魅力を表現できることを目指す ・2重唱を通して2つの旋律が響きあう美しさを体得する ・「花」の作曲者について学び、日本の音楽教育の歴史についても触れる 	<ul style="list-style-type: none"> ・2人1組でパートを決定し2重唱に取り組む。聞きあうことを大切にする前にお互いの自己表現力を高める事でハーモニーが安定することを体得させる。 ・単に明治の唱歌として歌うのではなく、当時の人の音楽に対するあこがれなどの思いを知って味わい深い音楽の完成を目指す。
	前期中間試験(実施しない)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・国民楽派を代表する作曲家スメタナの代表作「ブルタバ」の鑑賞 ・ハレルヤコーラス全曲暗譜練習 ・クリスマス学年賛美練習 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハレルヤコーラスの暗譜は単に間違いなく歌うと言うことに終始しない、自己表現に自信をもてるよう細かい表現も指導する。
前期期末試験(授業内まとめテスト)		
後期	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス学年賛美練習 ・ハレルヤコーラス暗譜テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・学年賛美では中学最高学年としての成果を発揮し、達成感を味わえるよう指導する。
	後期中間試験(実技テストとして実施)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス学年賛美練習 ・音楽史の中世から近現代までを学ぶ ・歌舞伎音楽長唄「勧進帳」の鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽史上の作曲家及び作品について時代毎の特徴などグループワークを通して理解し、発表形式で互いに学び合う。 ・音楽としての歌舞伎と舞台としての歌舞伎の両方の観点で視聴覚教材を取り入れ学ぶ。歌舞伎の面白さ、迫力、また長唄に登場する楽器の特徴などを知る
学年末試験(授業内まとめテスト)		